同位体研究所
ISOTOPE RESEARCH INSTITUTE

放射能(核種)検査報告書

68330

依頼者名: 株式会社むそう商事　殿

結果報告日: 2012年5月10日
測定日: 2012年5月10日
報告書番号: RIN12GL040CR

試料名　: JAS有機全粒粉(強力タイプ)

株式会社　同位体研究所
代表取締役　塙　章
横浜市鶴見区末広町1-1-40
横浜市産学共同研究センター内
TEL:045-718-5457 FAX:045-502-4555

検体特記事項: 試料名は依頼者記載
検体量　: ＞2kg

検査及び
判定法:　厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ線スペクトロメーターによる核種測定。(定量下限　1 Bq/kg にての核種測定)

分析結果: Ge定量1

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Iodine-131	小麦粉	ND	Bq/kg	0.7 Bq/kg
Caesium-134	国内は、合算規制値	ND	Bq/kg	0.8 Bq/kg
Caesium-137		ND	Bq/kg	0.9 Bq/kg
放射性セシウム計	小麦粉	ND	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし(Not Detected)を意味する。
定量下限値:測定毎にバックグランド等を踏まえた測定時定量下限値
(検体量及び検体中の核種状態により、定量下限値が実測定で高くなる場合がある)

放射能検査に関する注記:

本測定は、「緊急時モニタリング計画における食品の放射能測定・分析」に基づき、ゲルマニウム半導体検出器により、放射性ヨウ素(I-131)、放射性セシウム(Cs-134, Cs-137)の放射線核種を測定する。
本測定時は、定量下限値の2/3を検出下限とし、定量下限値未満、検出下限値以上の検出がある場合においては、想定時間を延長の上、確定検査を行う。
測定装置:　CANBERRA GC2020又はORTEC GEM20-70
測定容器:　2Lマリネリ容器を使用する。　ただし、検体量が不足する場合、U8型容器にて実施。

結果注釈:　放射性ヨウ素(I-131)・セシウム(Cs-134, Cs-137)検出なし

注)検査結果は、依頼者より提供された検体の分析結果であり、弊社は、当該検体の分析結果についてのみ、その結果を証明します。
弊社は、検体の収去に一切関与しておらず、検体以外のいかなる製品に対して、この分析結果を証明するものではありません。
本分析試験報告書を弊社の許可なく無断で転載し、使用することを禁止します。(ただし、行政機関による検査の場合を除く)